



上神明だより

【3月号】

令和3年2月26日
品川区立上神明小学校
校長 松崎 行雄

都道府県を覚えることに意味はあるか？

校長 松崎 行雄

「学校で学習したことは、実社会では役に立たない。」と言われることがあります。その際によく例に挙げられるのが、社会科の「都道府県や歴史人物の暗記」です。

都道府県を初めて扱うのは、第4学年の社会科です。私は担任時代に、この単元の授業が大好きでした。地図帳で日本全図のページを開けさせて、ズバリと問います。「北海道は、どこにありますか？」すると、次のような面白いやり取りになります。

児童：「ここです。」/私：「ここでは分かりません。」/児童：「日本の端っこです。」/私：「“何々のどっち”という言い方は素晴らしい。でも、端っこはたくさんあります。」ここまできると、子どもたちも改めて、地図帳に目をやります。そして、自信満々に答える子が出ます。児童：「青森県の上にあります！」/私：「青森県の上は、空です！」子どもたちから笑いが起こります。そんな中から正解が出ます。児童：「青森県の“北”にあります！」

そして、第3学年で学習した八方位を改めて復習してから、「〇〇県は、〇〇県のどちらにある。」という言い方に親しませます。さらに、東北地方、関東地方など、地方ごとに区切って、都道府県の位置関係を整理します。その際、「それぞれの都道府県の特徴」をたくさん発表させていきます。子どもたちは、持ち合わせている知識や経験を総動員して、意欲的に楽しく発表していきます。そういう学習を3時間ぐらい行います。そして、最終的には、都道府県名を白地図に書き込ませながら覚えさせます。

しかし、少し経つと都道府県名やその位置を、子どもたちは忘れてしまいます。それでも、構いません。ここでは、我が国の都道府県を概観して、その特色に興味をもてればよしとします。社会科の学習は、その後の学年での学習や実生活を通して、広めたり深めたりしていくものです。そういう教科の特性があります。

社会科では、物事を「空間的な広がりや位置や方向」で認識する力を養うことが、教科の大きなねらいの一つです。地理的な見方・考え方と言えます。私たちは、その力を常に働かせて生きています。朝、「行ってきます。」と家を出た瞬間、右か左に向かいます。テレビで天気予報の画面を見て、東京の位置に目を付けます。台風の時期には西日本の天気が、数日後の関東地方の天気という感覚をもって心構えをします。桜前線も花粉予報もそのような見方を働かせて情報を得ています。スーパーで買い物をするときには、商品の配置や動線を考えながら動いています。鉄道や高速道路を利用する時には、上り下りの混雑状況を気にかけています。

私たちは、学校での社会科学習で身に付けた「空間的な広がりや位置や方向」に関する知識や考え方を広げて深めて、活用することを通して、豊かな生活を営んでいます。従って、本原稿の題に対する答えは、次の通りとなります。「都道府県を覚えることには意味があります。」

3月・4月の行事予定

* () 内の数字は学年を表す

3月		
1	月	全校朝会(放送) しながわドリームジョブ(6)
2	火	安全指導日
3	水	
4	木	午前授業 わくわくタイム
5	金	午前授業
6	土	土曜授業 3時間授業 6年生を送る会
7	日	
8	月	全校朝会(放送) 午前授業
9	火	午前授業
10	水	わくわくタイム
11	木	お話会
12	金	避難訓練
13	土	
14	日	
15	月	全校朝会(放送)
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	
20	土	春分の日
21	日	
22	月	全校朝会(放送) 卒業式予行(5・ほ5・6) 1～4年午前授業
23	火	給食終
24	水	卒業式(5・ほ5・6)
25	木	修了式 午前授業
26	金	春季休業日始
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

4月		
1	木	
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	春季休業日終
6	火	始業式 入学式 保健関係書類配布日
7	水	給食始 保健関係書類回収日
8	木	安全指導日
9	金	発育測定(4・5・6) 委員会 給食始(1)
10	土	
11	日	
12	月	全校朝会(放送) 発育測定(1・2・3・ほ) 尿検1次
13	火	内科(3・4・6) 避難訓練
14	水	午前授業 わくわくタイム
15	木	内科(1・2・5・ほ)
16	金	
17	土	土曜授業(学校公開) 2時間授業 1年生を迎える会 保護者会
18	日	
19	月	全校朝会(放送) 家庭訪問始 心臓検診(1・対象児童)
20	火	区学力定着度調査(2～6年)
21	水	わくわくタイム
22	木	
23	金	家庭訪問終
24	土	
25	日	
26	月	全校朝会(放送)
27	火	
28	水	離任式(2～6年) 1年生給食有の午前授業
29	木	昭和の日
30	金	クラブ

【校内漢字検定】

1月26日（火）に第2回校内漢字検定を実施しました。今回は1年生にとって初めての漢字検定となります。80点以上で合格となり、一回目のテストで合格すると賞状を受け取ることができます。児童は本番当日まで合格を目指し、一生懸命練習に励む様子が見られました。



当日はどの学年も緊張感をもってテストに臨み、「とめ」「はね」「はらい」に気を付けて一字ずつ丁寧に読みやすい字を書く児童がたくさんいました。

この検定を通して子どもたちは、目標達成に向けて集中して学習する経験を身に付けます。来年度の漢字検定でも、合格を目指して練習に励んでいってほしいと思います。

（漢字検定担当 中川 実乃里）

【オリパラ校外学習】

2月8日（月）に、区の6年生思い出づくり事業として、午前中は屋形船やバスでお台場・有明付近のオリンピック・パラリンピック競技場や施設を見学しました。途中、船のデッキに上がり日光と海風にあたりながらクルーズを楽しみました。



また、午後は大井ふとう中央海浜公園にあるホッケー競技場でホッケー体験教室に参加しました。実際にオリンピックで使われる広い競技場で、オリンピック出場経験のある選手に教えていただき、ホッケーに親しむことができました。

（6年担任 大間 孝子）

【市民科授業地区公開講座】

今年度は東京都の緊急事態宣言の延長を受けて、「市民科授業地区公開講座」の授業参観は中止とさせていただきます。『市民科授業』は予定通り2月20日（土）に行い、指導案を配布させていただいております。

市民科は、品川区独自の教科です。市民科には5つの領域（自己管理領域、人間関係形成領域、自治的活動領域、文化創造領域、将来設計領域）があります。各学年すべての領域を年間を通して指導しています。

『市民科授業地区公開講座』は、大城スクールカウンセラーの講話を動画撮影し、保護者の皆様にYouTubeにて限定公開させていただきました。大城カウンセラーは『子どもの思いを受け止める』というタイトルで講演を行い、子どもの思いを受け止め、成長を支えるための大人の関わり方についての内容をお話ししました。

（市民科授業地区公開講座担当 萱野 大数）

【各学級の成長の様子】

4年1組

4年生になると、委員会やクラブの活動が始まります。どちらも最初はドキドキして不安そうでした。しかし、何度も活動を繰り返す中で、上級生にやり方を教えてもらったり自分で挑戦したりして、今では自信をもって取り組むことができるようになりました。朝や休み時間・放課後の活動にも自分からすすんで動くことができます。

こうした経験は、教室でも生かされ、「次に何をすべきか」少しずつ自分で考えて行動したり友達に声を掛けたりする子どもたちが増えてきました。そして、「誰かのために」と考えてすすんで行動できるようになってきています。友達とともに成長する喜びを感じた1年間でした。

(4年担任 鈴木 みどり)

5年1組

2月16日(火)、外部講師とZoomで繋ぎ、ロボットの『こくり』を使ったプログラミングの学習を行いました。今回は、『こくり』を使って「〇〇クイズ」を出題する方法を学び、自分たちが『こくり』にさせたい動きや言葉をパソコンの画面上でプログラミングしました。『こくり』が指示通りに動くのかを実際に動かして確かめ、クイズに選択肢を入れたり画像を表示したりするなど、複雑な入力にも挑戦しました。うまくいかなかったときには、外部講師の先生に質問し、電子黒板に写してもらった改善方法を見ながら、何度も取り組んでいました。学習の振り返りでは、「一人一台『こくり』を持って、英語で話せるようにしたい」や、「玄関前に『こくり』を置いて、配達の人が来た時にどこに荷物を置いてほしいのか表示する」など、プログラミングの色々な活用方法を考えていました。

(5年担任 萱野 大数)

6年1組

学校で一番人数が少ない学級だけど、「さすが最高学年！！団結力とお互いを思いやる気持ちはどの学級にも負けない」と胸を張って言えます。コロナ禍で楽しみにしていた移動教室や運動会、鼓笛隊が例年通りできなくなっても、「できないことをなげくより今できることを楽しもう。」と切り替えて、授業や行事に取り組むことができました。なかよし班や委員会、クラブでは14人全員が何らかの中心となる役割を担うことで、話し合いをまとめたり自主的に活動をすすめたりする力も増しました。2月は「卒業まであと〇日」というカレンダーをめくりながら、卒業文集づくりをしました。原稿を書くことで、6年間の自分のがんばりを振り返るとともに将来について考えたり、友達のよいところや個性を認め合ったりするよい機会となりました。小学校で学んだことを生かし、中学校でもきっと自分のよさを発揮して活躍してくれるものと期待しています。

(6年担任 大間 孝子)